

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	人工股関節全置換術・人工膝関節全置換術におけるエドキサバンの安全性・有効性について
研究責任者	中山怜奈、石田耕太
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	<p>整形外科の下肢手術(人工股関節全置換術、人工膝関節全置換術、股関節骨手術)を受ける患者さんは、血管に血の塊(血栓)ができて血管が詰まる静脈血栓塞栓症が生じやすくなります。これを予防するためにエドキサバン(リクシアナ®)の予防内服をします。エドキサバンは血液をサラサラにして血栓を予防する薬ですが、逆に出血しやすくなるリスクがあります。そのため、出血リスクを考慮し減量して使用されることがあります。減量投与と推奨量投与の安全性と有効性について比較・検証します。</p>
研究方法	<p>対象:2017年3月～2018年3月に当院で人工股関節全置換術・人工膝関節全置換術を行い、術後にエドキサバンを内服した患者さんを対象とします。年齢、性別、体重、術後の鎮痛剤の有無、血液データの変化について診療録をもとに後方視的に調査を行います。</p> <p>倫理的配慮:個人情報保護には十分配慮を行ったうえで解析を行います。上記対象に該当すると思われる患者さんで、本研究への登録を希望されない方はご連絡ください。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 薬剤部 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者:石田耕太 TEL:03-3400-1311 FAX:03-3409-1604</p>